

大分東週報



国際ロータリー第2720地区
大分東ロータリークラブ



R.I.テーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
大分東RCスローガン

「温故知新 新しい時代のロータリーを考えよう」



テニスの全英オープンが開催されるウィンブルドンセンターコート

2021-2022

第9回 例会 2021.10.28 No.2724

ガバナー 大森 克磨
会長 瀬口 清文
幹事 前田 修二

本日のプログラム（10月28日）

◎18:30

1. 開会並びに点鐘
2. ロータリーソング斉唱「四つのテスト」
3. 会長の時間 瀬口 清文 会長
4. 幹事報告 前田 修二 幹事

5. 出席報告
6. 委員会報告
7. ニコボックス
8. 今週のお祝い

<結婚記念日>

木許 一夫会員 11月3日

◎18:45

9. 例会企画
夜例会「ロジックバーホール」

第8回（10月14日）例会記録

ゲスト卓話 高橋 幹雄 様
(御菓子司 高橋水月堂代表)

「世界の中の日本国（コロナ禍と明治維新）」

・出席報告

会員 総数 36名 (免除 会員 8名)	10月14日（前回）				9月30日 出席率 (修正) 100%
	出席会員数	出席率	ゲスト	ビジター	
	25名	83.33%	1名	2名	

次週の例会（第10回11月11日）

ゲスト卓話 河野忍 様 (株)モアモスト代表取締役

会長の時間（令和3年10月14日）

本日のゲスト卓話者は、御菓子司高橋水月堂四代目の高橋幹雄様です。まさに老舗といえます。「老舗」を辞書で引くと、「代々同じ商売を続けている店。由緒正しい古い店。」とあります。当クラブの角山会員の角山商店も先日創業100年を、平岩会員の佐伯印刷（新社名 佐伯コミュニケーションズ）は創業80年を迎えたとお聞きしました。素晴らしいことだと思います。当クラブも来年度に60周年を迎えます。ある意味、老舗ロータリークラブといえるでしょう。

一般に老舗というと、古くからある店舗やその店舗を足掛かりとして業績を伸ばし法人化して企業になった所を指すそうです。多くは豊富なノウハウと培われた信用、また人的資産にも拠り安定した顧客層を持つとあります。定義の一つとしては、東京商工リサーチによると創業から30年以上事業

会長 瀬口 清文

を行っている企業となっています。

日本では、2017年に創業100年以上となる老舗企業は全国で約33,000社、業歴1000年以上（創業1017年以前）は7社あり、最古の老舗企業は社寺建築の（株）金剛組（578年創業）だそうです。

老舗企業4,000社に、「生き残る企業の条件は」というアンケートの結果は、1位が「信頼の維持・向上」、2位が「進取の気性」、3位が「品質の向上」となっています。老舗は、変化を恐れない、時代に合わせて変化し続けなければ生き残れないということです。

当クラブも伝統を守りながら、時代に合わせ取り入れるべきものは取り入れ、常に進化していかなければならないと考えます。

幹事報告

1. 11月の例会出欠の回覧をいたしますので、記入をお願いいたします。
2. 昨日、会員の皆様へクリスマス家族会開催についてのアンケートをお送りしておりますので、ご協力をお願いいたします。出来ましたら今月**27日（水）**までにお返事をお願いいたします。

委員会報告

10月16日（土）8:30、JR牧駅にインターアクトクラブの生徒約20名と顧問の先生2名、大分東RCから社会奉仕と青少年奉仕から3名が参加し、無人のJR牧駅の駐輪場を中心に清掃活動を実施しました。JR牧駅の駐輪場は大分商業高校など高校生の利用も多いことからインターアクトクラブの提案で始まった今回の奉仕活動でしたが、ロータリアンも参加して久々の奉仕活動を学生と一緒に活動できたことはお互いの交流にもなりましたし、駐輪場も綺麗になって、とても有意義でした。



ニコニコボックス

●三宮佳子会員（1口）（大分キャピタルRC会長）

本日は、大分キャピタルOliOliロータリー衛星クラブの設立のご報告とご挨拶にお伺いさせて頂きました。今後 大分第4グループの仲間としてご指導頂きますようお願い申し上げます。

●林 秀一会員（1口）（大分キャピタルOliOliロータリー衛星クラブ議長）

本日はOliOliロータリー衛星クラブのご挨拶に来ました。これからも宜しくお願いします。

●岩崎哲朗会員（2口）

本日は敬愛する、高橋幹雄さんの卓話であることを会場に来て知りました。昨夜4人で会食したのですが内1人が高橋さんで話題の内の3/4は独占していました。昨夜に続き今日も大所高所からの警咳に接することを心から喜び2口申告します。

●安藤暢啓会員（1口）

10月16日で会社創立56年目を迎えます。取りあえず節目の60年に向かって頑張りたいと思います。1口申告致します。

特 報 版

- 11月のプログラム 11月 4日（木） 休会
11月11日（木） ゲスト卓話 河野 忍様
11月18日（木） 夜の例会 「こつこつ庵」
11月25日（木） 休会



大分応援隊 ～大分ん街で旨いもん食おうえ～！！～

御菓子 高橋水月堂 代表者
高橋 幹雄 様

大分応援隊趣意書

- ・現在、コロナ禍において、大分県・九州・日本国・世界全体で、日々の生活環境の異変、経済の衰退が、健康被害とは別に深刻なものになっている。そこで、日々の生活の中で、“食”を生活の糧に高い意識を有している方は沢山いる。そこには、食堂に材料卸す業種の方々も沢山いる。
- ・また、食べに行きたいけど、テイクアウトと生活リズムの変化等で、ストレスも溜まる。
- ・通勤の行き返りのルートでは、決まった物しか買えない。
- ・偶には、街中でワイワイと楽しく買い物してみたい。
- ・大分県の旨いもの（県内各地の美味しい産品等）食べたい！

***以上の事柄を市内商店街で、大分を応援し、賑わい活力を創造したい！**

安全安心！安全対策！

- ・コロナ禍における安全対策は、日常当たり前のようになっているが、出店企業の感染ガイドラインの徹底、大分市のガイドラインの遵守する。
- ・商店街の各店舗も、更に感染対策を徹底していただく。
- ・来店される県民・市民にも感染対策の徹底を推進していただく。



コロナ禍の街並み賑わい

- 1、街並みに、大分の産品がそろい、チョイ食い・テイクアウトで賑わう。
- 2、大分の40の蔵の酒！飲めたら街に人々！賑わう！
- 3、各地の観光宣伝！コロナ禍でも安全対策、ワクチン摂取で行こうえー！
- 4、アフターコロナでの都町の賑わい回帰イベント！



コロナに負けるな！ 今そこに有る人々が集う賑わいの街

- ・地元地域の賑わいは、地元の人々・企業の融合により成り立つ。
- そこで、商業・観光飲食等がコロナ禍で、特に厳しい状況が続いている中、市民の賑わい創出を図り、活きた街に活きた商店、活きた産品が集う時、自然に賑わいが生まれる。そこには、「いざ鎌倉！」ではありませんが、アフターコロナとかでは無く、今ある状況下で賑わい回帰を図るための取り組みに、していきたいと思えます。

大分の酒造会社の酒勢揃い！



三十八蔵の清酒・焼酎

大分市内では、大分県内の蔵元の清酒・焼酎が一堂に集まり、大分市の商店街の一角で、大分の飲食と共に、38の蔵元が集い、大分県の素晴らしさを市民に再認識して頂き、大分と共に生活し暮らしていく、我々のコロナ禍での、応援歌といえる取り組みです。

大分の夜の都に回帰！

数多くの大分県のドラマを作ってきた都町。また、若者から政治経済の舞台として、大分県の各界の方々が、行き交った都町に、もう一度、活気が戻る事を祈念し、「大分お龍コンテスト」を開催。大分の夜のイメージキャンペーンレディとして、観光のお助け隊として、一年間就任。



大分応援隊！

「龍馬さん・お龍さんコンテスト」
志有る者集まれ！！

坂本龍馬は、大分市佐賀関から今市を通り、長崎まで連合艦隊の攻撃を阻止する為、駆け抜けました。その龍馬さんの志と亀山社中を創業したアントレプレナーシップ精神を並び、コロナ禍に苦戦する街中で、食糧所食具・商店を元気づけるイベントとして、継続するものであります。
(龍馬さんの新婚旅行、お龍も来たかも!!)



今こそ協同！大分応援隊

全ての観光飲食と商業が、大分の街作りの基本だと考えます。
そこに本来の地域振興があり、暮らしがある。



2021～2022年 大分東ロータリークラブ組織

《理事会構成メンバー》

役員	役職	氏名	理事	役職	氏名
	会長	瀬口 清文		会員増強・職業分類・会員選考委員長	由見 真治朗
役員	副会長（管理運営総括）	菅 雅幸	職業奉仕委員長	園田 浩二郎	
	直前会長（奉仕運営総括）	那賀 圭介	社会奉仕・環境委員長	竹内 崇	
	幹事	前田 修二	青少年奉仕委員長	阿部 克哉	
	SAA	野田 直宏	国際奉仕・米山奨学会委員長	小嶋 一範	
	会計	幾留 秀樹	ロータリー財団委員長	佐藤 純也	
理事	広報・公共イメージ委員長	大西 章泰	クラブ研修リーダー （理事会オブザーバー）	阿部 克哉	
	親睦活動委員長	安並 明洋	副幹事（理事会オブザーバー）	安藤 暢啓	
	プログラム委員長	佐藤 佳郁			

会計監査	城内 和敏
------	-------

委員会	委員長	副委員長	委員
管理運営総括	菅 雅幸		
SAA・出席	野田 直宏	木許 一夫	角山 光邦
広報・公共イメージ	大西 章泰	佐藤 宝恵	高尾 真之・安藤 暢啓
親睦活動	安並 明洋	木許 一夫	三島 麻衣・野田 直宏・大西 章泰・ 松本 定重・森 嘉隆・木暮 賢児・毛受 宏之・ 中川 信次・佐藤 宝恵・佐藤 泰則・柳原 達也
プログラム	佐藤 佳郁	城内 和敏	三島 麻衣
会員増強・職業分類・会員選考	由見 真治朗	森 嘉隆	全会員
奉仕活動総括	那賀 圭介		
職業奉仕	園田 浩二郎	幾留 秀樹	岩崎 哲朗
社会奉仕	竹内 崇	由見 真治朗	織部 和宏
青少年奉仕	阿部 克哉	木暮 賢児	挾間 直己
国際奉仕・米山記念奨学会	小嶋 一範	後藤 哲憲	岡村 邦彦・佐藤 宝恵・三島 麻衣
ロータリー財団	佐藤 純也	川崎 栄一	平岩 禎一郎

地区委員	委員会・役職	氏名
	国際奉仕委員会副委員長	小嶋 一範
	インターアクト委員会副委員	阿部 克哉
	インターアクト委員会委員	安藤 暢啓
	社会奉仕委員会委員	安並 明洋
	職業奉仕委員会委員	松本 定重
地区副幹事	佐藤 佳郁	

名誉会員	二宮 吉男
	西島 世晃
	河野 浩
(出席免除会員) R歴+年齢が85以上	平岩・織部・岡村・ 挾間・角山・岩崎
創立60周年実行委員会委員長	佐藤 佳郁

ロータリーソング 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

国際ロータリー第2720地区 大分東ロータリークラブ

創 立 昭和38年3月6日
 例 会 日 毎週木曜日・12時30分
 例 会 場 トキハ会館4F「つばきの間」
 会 長 瀬口 清文
 幹 事 前田 修二
 事 務 所 〒870-0021
 大分市府内町1-2-15
 (トキハ会館4F)
 TEL532-0611 FAX532-8386
 ホームページ <http://www.higashi-rc.com/>
 メールアドレス oitahigashirc@mist.ocn.ne.jp